

謹 賀 新 年

平成七年元旦、午前九時半より、河辺郵便局前において、年賀郵便物の配達前に、郵便局員が一堂に会し、出発式が行われました。

当日の年賀郵便物配達総数は、約四万一千通で、昨年と対比して約一千通少なかったそうです。幼稚園児 藤岡あやのちゃんによる「薬玉割り」が終わると同時に、局員の皆さんは、オートバイのエンジンを一斉にふかし、植松・坂本・北平の各方面へ、年賀を一刻も早く、各家庭に届けるため走り去っていきました。

余談ですが、年賀状は、本来「書き初めの意味を持ち、元旦か二日に書いたものですが、近年、儀式としての要素が大きくなったため、年末に書くようになりました。書き方の心得としては、目上の人に対しては、丁寧な用語を、同輩や後輩に対しては、希望や決意など語りかけるものがあれば、親しみがあつてよい年賀状となります。



'95 1月

発行
河辺村公民館
☎(0893) 39-2111
内線 205・206

佐川印刷 KK
吉田町北小路
☎(0895) 52-0600



〈河辺郵便局の郵便出発式〉

人のうごき
(平成7年1月1日現在)

世帯数	550戸
男子	761人
女子	764人
計	1,525人

H6.1.1~1,559	(△ 34)
H5.1.1~1,608	(△ 83)
H4.1.1~1,684	(△159)
H3.1.1~1,716	(△191)
H2.1.1~1,743	(△218)

やねばし

かつて、日本人を評して「ウサギ小屋に住み、外ではカゴの中でクルクル回るハツカネズミのように休みなく働き続け、喜怒哀楽を殆ど

表わさず、自分の生存意義などあまり求めず、ただ、ひたすら蓄える事しか頭にない不思議な民族」と言われた。世界の他民族から見れば一風変わった、つまり、常識的でないと思え、そんな形で蓄えるのだから、アンフェアだといつて経済大国となった日本を大変嫌う人々もいる。我々自身も卑屈にもなり、欧米に合わせようとする。その結果、労働時間も減り、余暇もできたが、うまく使う術を知らない。パチンコ天国日本ができ、運動不足、肥満、成人病と続く。

質素儉約、質実剛健、勤勉が大好きな日本人は、どこへ行った。生真面目さが失われ、倫理が後退した日本に今起きている現象は、「いじめ」の蔓延である。(大人社会もしかり)世界の人々が羨む日本人らしい生き方、日本人らしい余暇の使い方を作りたい。正月の徒然に、ふと、そんなことを考えた。

(福樹)

年頭のごあいさつ

村長 大野 富士男



謹んで、村民の皆様にご挨拶申し上げます。

平成六年も諸事多難のうち、慌ただしく過ぎ去り、ここに希望あふれる新春を迎えましたことをまず心からお慶び申し上げます。

私は昭和五十八年に村長に就任させて頂いて以来、三期十二年村政を担当させて頂き、身に余る光栄で感謝に耐えない次第でございます。

この間、私と致しましては、村の発展と村民福祉向上のために、山積みする事業の

遂行に微力を傾けて参りましたが、幸いに村民各位の深いご理解とご協力を賜り、かつ村議会の大変なご支援によりまして、その意とすることができ、いささか達成することができました。このことに對しまして心から厚く御礼申し上げます。

昨年度の川崎地区の農村ふれあい広場、北平地区の地域活性化センターの完成により、児童数減少のため廃校止む泣きに至り、一抹の淋しさを感じておりました各校區への施設整備も完了致しました。

この施設を村民の皆様が積極的に活用して頂き、笑い声が絶え間なく聞こえておりますのを聞くたびに、更に期待に応えるべき、全身全霊を傾けなければならぬと、誓い新たに致している所でございます。

地方公共団体、取り分けて

も本村のような過疎地域は、高齢化、若者の流出など、以前として厳しい状況の中ではありませんが、知恵と勇気をもってこれにあたれば、自ずと道は開けると確信を致している次第であります。

昨年十二月議会には、今後の河辺村の進むべき方向を決定する過疎地域活性化計画を提案致し、満場一致でご承認を頂きました。

この計画は、今後、平成七年度から十一年度までの、河辺村の羅針盤と言っても過言ではありません。この計画にも掲げている所でありますが、私が考えております今後の河辺村の進むべき方向、また取り組まなければ成らない問題を述べさせて頂き、村民の皆様方のご批判とご指導ご鞭撻を賜りたいと存じます。

まず、産業の振興でありませんが、農林業におきましては、農業基盤整備の継続実施はもとより、下刈り、間伐など保育施策を適切に実施し、健全で活力に満ちた森林を造成するための森林総合整備事業に取り組んで参ります。更に、平成七年度から実施の段階に入ります新山村振興事業を積極的に活用し、農林業者

自らが企業家精神に目覚め、思いきった意識改革のもとで取り組まれる振興策には、私は積極的な支援を行い、農林業の振興を図って参りたいと思っております。

観光面では、ふるさとの宿付近の整備も、現在建設中の農家生活体験屋、坂本龍馬脱藩の日記念館でほぼその全部が完成致します。併せて、愛媛県で実施して頂いております「ふるさとの水辺整備事業」や「ふるさとづくり関連道路整備事業」の役場からふるさとの宿までの県道二車線化も完成間近になりました。

これらの完成を機に、ここを観光の拠点として、屋根付き橋、坂本龍馬脱藩の道など村内外に誇れるものを積極的に活用し、河辺村のイメージアップを図るとともに、地域の活性化を図って参ります。

次に交通通信系の整備であります。主要県道小田河辺大洲線の植松から肱川までの間が、山鳥坂ダムのつけ替え道路として、間もなく全線が明らかにされ、着工の運びとなります。村民の皆様と共に、悔いのないつけ替え道路を要望して参ります。

また、私の長年の夢であり

ました、内子河辺野村線の主要地方道昇格が実現し、着々と工事が進んでおり、河辺から五十崎へのトンネル化も、その実現が目に見えて参りました。

これらの完成により、拠点都市大洲市への三十分、県都松山市への六十分構想が実現できます。また、村道・農林道におきましては、一日も早い主要幹線道、改良舗装の全線完了を目指します。教育にあっては、教育委員会、公民館を窓口とするも、地域社会が一体と成った取り組みをする必要があると、痛切に感じております。

国際化、情報化社会に對應できる児童生徒を育てることは勿論ですが、命を大切にすることを教育を呼びかけ、いじめなどしない心優しい子供を、また、いじめなどに負けない心の強い子供を村民全員で育てて参りたいと存じます。

生活環境整備関係では、現在河辺村にも、Uターンや若者の定住が少しずつではありますが増えつつあります。これらの受け入れ施設として、村営住宅を平成七年度から各地域に建設し、定住促進を図って参りたいと存じます。

最後になりましたが、私が政治生命をかけて取り組まなければならぬと覚悟を新たにしておりますが、老人が楽しく暮らせるシステムを整備、充実する老人福祉、高齢者対策であります。

私は、平成七年を「福祉の村づくり元年」と位置づけ、抜本的対策を講じて参る所存であります。特別養護老人ホーム、老人専用住宅など老人福祉施設整備はもとより、老人家庭住宅改良事業など介護支援事業にも積極的に対応して参り、近い将来、老後は河辺村で住みたいと思つても

教育長就任のごあいさつ

教育長 梅木 幸男



昨年十一月十四日、前二宮教育長の後任として、不省私

らえる村づくりに取り組んで参ります。

これらの実現には、私が熱意・創意・誠意を持って取り組まなければならないことはもとよりであります。村民の皆様のご協力なくしては、一つとして解決することは不可能であります。

新しい年を迎えるに当たり、村民の皆様の一層のご協力とご指導を心からお願ひ申し上げますとともに、皆様のご多幸を心よりお祈り致しまして、新年のごあいさつと致します。

が教育長に就任いたしました。誠にありがたく光栄に存じますと共に、職責の重大さを痛感しております。私は、教育行政については、全くの素人であり一抹の不安も感じますが、社会の教育諸機能の活性化、学校教育のあり方等、教育行政にとって、画期的な教育改革が要求されてい

みなさん

どうぞよろしく

※役場職員

氏名 菊地 久美子
出身地 宮谷
担当 年長組



役員紹介

☆文化財保護審議会委員

二宮 守氏

る今日でございます。二十一世紀を目前に控え、その二十一世紀を担うべき、心豊かにして、逞しい人間を育成することこそ、教育行政の重大な課題かと考え、更に自覚を新たにし、関係機関との連携を深め、地域に根ざした教育の推進に微力を尽してまいりたいと考えております。

今後とも皆様の温かいご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶いたします。

交通安全祈願祭

「年末年始はやる心に早めのブレーキ」をスローガンに年末年始の交通安全県民運動が十二月二十一日から一月十日まで行われました。その期間中の十二月二十六日に交通安全

祈願祭が行われました。祈願祭は、今年で九回目を数え、村内外の交通安全関係者多数の参列を頂きました。又、今回も老人クラブからしめ縄、河辺中学校生徒から折り鶴を頂き、これに全員で交通安全を祈願しました。



～交通事故0でありますように～

祈願祭終了後、交通茶屋を開き、みんなの願いがこもったしめ縄と折り鶴を道ゆくドライバーに配布して、交通安全を呼びかけました。平成六年中の大洲警察署管内の交通

事故は、別表のとおりで、発生件数、傷者数とも昨年よりやや減少したものの、過去十年間では、昨年及び平成三年に次いで、三番目に悪い結果となり、死者数は、昭和四十八年、昭和五十二年の年間死者十二人を上回り、過去最悪となりました。

河辺村内でも五年に発生件数二件、傷者三名が、六年には発生件数三件、死者一名、傷者二名と増えています。昨年の事故の特徴として、

☆高齢者被害の死亡事故が増加、子供の事故が多発

☆速度違反、信号無視、安全不確認など運転の基本を無視した事故

☆シートベルトの非着用などがあります。

☆飲酒運転、スピードの出し過ぎは、必ず重大事故をひきおこします。皆さん、ゆとりある運転で、楽しい一年を過ごしましょう。

大洲警察署管内 交通事故発生状況

	平成 6 年 (前年比)
発生件数	306件 (20件減)
死者数	13人 (5人増)
傷者数	382人 (41人減)

第一回 「人権のつどい」

去る十二月二十一日、河辺小学校を会場として、初の河辺村「人権のつどい」に、PTA関係者百七十三名が出席し盛会に開催されました。

つどいに先だって、同和教育に視点をあてた授業が公開され、すべての児童がのびのびと明るく、元気いっぱいに学習している様子は、参観者にとって本当に見ごたえのある授業でした。

体育館で行われたつどいは、小学生二・四・六年生と中学生一・二・三年生の代表者によって「人権作文発表」が行われました。すべての差別の解消を決意した訴えは、参加者に強い感動を与えました。

その後、PTA会員の浦野栄子さん、青年会議の樽井優さん二名の「意見発表」もすばらしく、今後の同和教育の取り組みに示唆を与えられました。

そして、小学生の各学年代表二名、中学生全員による「人権標語発表」では、日頃の学習によって高められた「人権感覚」に目を見はり、われわ

れ大人も子供に負けぬよう学習を深めねばと思う、非常に意義深い一日でした。

わが国では「基本的人権の尊重」が憲法によって保障されています。

しかし、現実の社会においては、部落差別をはじめとする各種の差別によって、しばしば人権が侵されている現状は否めない事実です。

マスコミの報道等で、全国民を震撼させた「いじめ」が原因と見られる「自殺」という悲惨な事件は、能力・体力・体力・貧富などの差別によって、個人もしくは集団による迫害のため、ついには、

何よりも尊い命を自らの手で絶つまでに苦しめられ、追い込まれたために起こったことからです。

待望久しかった「子供の権利条約」が昨年発効されました。これは子供を始めとする弱者の立場にある高齢者、心身障害者、先住民族等の人権を守っていくこうという、国際条約に批准したわけです。

さらに昨年は「国際家族年」でもあり、これも社会構成の最小単位である、家庭におけるデモクラシー、一人の人間としての

連合規模でめざしたものです。

今や国際社会の中で、人権尊重は最重要課題となっております。

本村においても「人権尊重の村」を宣言し、毎月二十二日を「人権の日」と定め、特に平成六、七年度は愛媛県同和教育モデル地域の指定を受けており、七年度の反省を

つどい」は、今年度の反省をふまえ、関係機関、諸団体のご協力によって、すばらしい内容になるよう企画検討して参りますので、今後とも指導、ご協力をお願いいたします。



～差別をなくそう～

河中文化祭開催 11/27(日)

あいさつのあと、読書感想文の発表から始まる。郡優秀賞の本田暁子さんの作品をはじめ、入選作ならではの力作揃い。

続いて、学級旗・学級歌のコンクール。観客も審査に入り、閉会式までに集計し表彰された。

次は、二・三年生が「タッチ」「島歌」をアンサンブルで発表。少ない選択の授業時間でだけの練習だったが、各々の楽器の特長が生かされていて実にいい。新しい教育課程の目玉である「選択履習幅の拡大」が、こんな所にも表れている。

さて、いよいよ個人の部にただ一人出演した増本喜行君の登場だ。大江千里の「レディオ・ありがとう」をカラオケで、堂々と熱唱。万雷の拍手。

音楽の部の最後は、ピアノ独奏。いつ、どこで習うのか？指が魔術師のように軽やかに動く。「続けることは、力なり」です。

さて、音楽のあとは、選択社会科の発表。「河辺の城跡や村・人口の変遷」について

地域で集めた資料、現地見学を行ってまとめたものなど、内容の濃い発表に感嘆するとしきり。質疑応答では、発表者の栄野君が将来の河辺を守っていきたいとの決意を語る。頼もしい限りである。

学習発表のあとは、愉快なバラエティショー、催し物コーナー等、生徒のアイデアと熱気に感動。昼食は、河辺の郷土料理講習会の皆さんで作って頂いた炊き込みご飯等に舌鼓を打つ。お吸いものまで付いて無料サービスとは、舌を巻く。

保護者の惜しみない協力と、小学生達が喜んで来られるのも嬉しいことの一つ。とにかく、面白くて、美味しくて、楽しいぞな。次回は是非、おいでなはいや。



あ っ た の し み 会

去る、十二月二十日、おたのしみ会が行われました。

幼稚園においては、朝早くから園児達のために、母親全員参加で料理を作りました。その後、親子でケーキづくりに挑戦です。クリームと果物が山のように盛ってあり、今までに見たことのないような豪華なケーキが出来上がりました。また、母親達による歌やダンス、全員でのプレゼント交換、キャンドルサービスなど盛り沢山の楽しい催し物をしました。最後に、少し気の早いサンタさんまで登場し、園児たちは大喜びです。プレゼントをもらった園児達は、サンタさんと握手をしたり、質問コーナーでは、「トナカイさんは元氣ですか。」「どんなお家に住んでいるのですか。」など、日頃、疑問に思っている事を質問していました。

たのしみ会の準備は、大変でしたが、とても充実した一日が過ごせました。小学校においては、開会式の後、全員でゲームやフオークダンスを楽しんだ後、各学



～楽しいなあ～

年が工夫を凝らした模擬店が開かれました。

初めて経験する一年生も手持ちのお小遣い三百円を持って、お店回りに出発。約七分間、お店番をする児童と買い物をする児童とに分かれ、お目当ての店を回っていました。沢山の買い物で、手がふさがっている児童やゲームに熱中する児童など、様々な児童達の会を楽しむ風景が見られました。

なお、売上金は、河辺小児童会から、歳末助け合いに寄付されました。

子 育 て 講 演 会

十一月九日(水)河辺小学校視聴覚室において、なかよし会・ふれあい教室合同によります子育て講演会を開催しました。

小学校児童三十六名と保護者十名が出席し、愛媛県立砥部動物園長 山崎 泰先生を講師に迎え「動物から学んだ事」と題し、動物の飼育体験を通して子育て論等について、ユーモアを交えながら楽しく語って頂きました。

放任している様でも子供に対する強い思いやりの心と、いった先生の子育て論に共感を覚えた保護者も多いのではないかと思います。



～みんな熱心に聞いていました～

優 良 青 少 年 団 体 表 彰

この度、河辺村振興青年会議が十一月三十日青少年健全育成推進南予大会において、愛媛県知事より表彰を受けました。

同会議は、平成四・五年度に、ジャンボカルタ大会や村内の児童を対象に、サッカー・ミニバスケットなどの大会を通じて世代間交流を行い、地域の青少年の健全育成に関して、賞を頂いたものです。

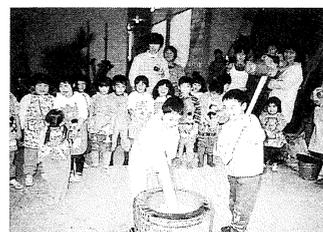
県 陸 上 大 会 出 場

県陸上大会において、喜多郡の代表で、男子六十メートルと四百メートルリレーに出場しました。松下亮君が六十メートルで優勝、四百メートルリレーでは、自己ベスト記録ができました。



～見よ。この雄姿を～

ふ れ あ い 教 室



～ペッタン、ペッタン～

十二月五日(月)、河辺村幼稚園において、第五回ふれあい教室を開催し、幼稚園児十七名と保護者十六名が、毎年恒例となっているもちつきを行いました。もちつき機での体験しかない園児たちに、きねつきを体験し又、味わってもらおうと始め、今年で四回目となります。

当日は、あいにくの雨で底冷えのする一日となりましたが、体育館下の広場では、「ペッタン、ペッタンもちつき」という園児の元氣な掛け声が響きました。

若い保護者と園児。どちらも不慣れな手つきではありましたが、共に楽しい一日を過ごすことができました。

企業研修を終えて 住 民 課 石 浦 陽

昨年、九月から十一月にかけての三ヶ月間、三越松山店での企業研修を無事終えることが出来ました。

十月は、食品売場、十一月は、婦人靴売場でした。私は、自分なりに考え、研修するにあたって、三つのテーマを目標にしました。一つは、数多くのお客様と接点を持ち、対人折衝力を磨く。二つ目は、変化の時代における働き方を研修する。三つ目は、何事もプラス思考で、他人の批判をせず、前向きに。この三つのテーマを掲げて研修をしました。が、言葉遣い・行動力・挨拶など目に見えない物から態度まで役場に居る時よりも、全く違った視点で研修が出来て、大変勉強になりました。

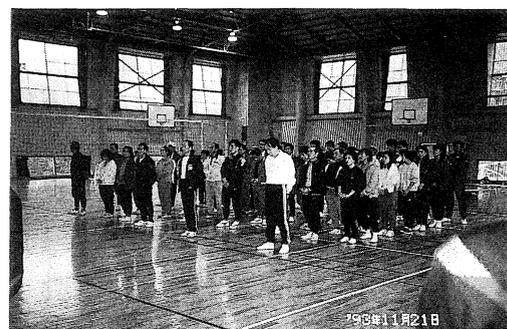
なかでも、思い当るのは、やはり挨拶ではないだろうか。「おはようございます。」「御苦労様。」「すみませんが、どんな時でも気持ちよく、相手とのコミュニケーションがとれる一番の手段だと思いました。」最後に、いかに人との会話や相手の気持ち・立場になって考え、会話する事が接客の一番大切な事だと思いました。これらの貴重な経験を生かして、公務員としての自覚を持って、仕事に頑張りたいと思います。

分館対抗卓球・レクバレー大会

この大会では、高齢化時代を踏まえ、日頃あまりスポー

十一月二十日、河辺中学校体育館において、分館対抗卓球・レクバレー大会が行われました。

- 一位 植松分館 坂本分館
- 二位 坂本分館 大伍分館
- 三位 北平分館 植松分館
- 四位 大伍分館 北平分館



ッに馴染みのない(四・五代)年齢層の方のほうが昔とった杵柄というのか、実力が上のようなでした。

試合結果は、次のとおりです。

○卓球

- 男子の部
 - 一位 坂本分館 坂本分館
 - 二位 北平分館 北平分館
 - 三位 植松分館 植松分館
 - 四位 大伍分館 大伍分館

○レクバレー

- 一位 植松分館 坂本分館
- 二位 坂本分館 大伍分館
- 三位 北平分館 植松分館
- 四位 大伍分館 北平分館

なかよし運動会

十一月十二日(土)、河辺小学校体育館において、婦人会主催により「なかよし運動会」が開催されました。週五日制の休日に当たる第二土曜日行われ、参加者の婦人会員二十九名、三歳以上の幼児・児童二十八名が三チームに分かれ、空き缶つり競争・ジャンボカルタ・ボーリング競争などの競技内容で技を競い合い、又交流を図りました。



～落ち着いてね～

個人競技である紙飛行機とばし、椅子とりゲームは、賞品がでるとあって、一層熱のはいった展開となりました。婦人会員も童心に帰り、共に協力し合い、共に楽しみ、気分もリフレッシュできたことと思います。

かわべほつとぐらふい コンテスト

「河辺のいいところって、どんなところ？」と質問をしたら、いつも「人があつたか。」とか、「自然が美しい。」とかの答えが返ってきます。でも、あたたかさとか美しさとかは、なかなか人と接したり、実際に来て触れて、体験しないとわからないものです。又、みんな各々に感じる河辺らしさというのは違って、なかなか言葉では言い表せません。そこで、自分が見たまま、いいなあ〜って

思った感じをそのまま写真にカシャ。みなさんの心のカメラで、河辺をとらえてみませんか。

一、内容

- 河辺のここが好き/自然
 - 河辺あつたか人
 - カラーワイド六ツ切り
 - 二、応募先 河辺村公民館
 - 三、締め切り 二月十日
 - 四、発表 総合落成式当日
- その他詳しくお知りになりたい方は、公民館までお問い合わせ下さい。

(注) フォトグラフィ(写真術)

わ べ か

統一地方選挙の日程決まる。

平成七年は、一月五日告示
一月二十二日投票の愛媛県知
事選挙を皮切りに、愛媛県議
会議員選挙、河辺村長選挙、
河辺村議会議員選挙と、河辺
村の今後を左右する大事な選
挙が目白押しにあります。

投票は、主権者たる国民が
国政に、県政に、村政に参加
する最も重要で基本的な手段
であり、投票に参加すること
が主権者たる国民の権利であ
るとともに、国政の、県政の、
村政の健全な発展に欠くこと
のできないものです。こぞつ
て、投票に参加して下さい。

選挙権を行使するにあたつ
ては、選挙の正しいルールを
守り、買収・供応等に関与す
ることなく、候補者の主義・
主張を十分見極めて、自覚あ
る投票をして下さい。

- 統一地方選挙日程は、
愛媛県議会議員選挙が
- 告示 三月三十一日(金)
 - 投票 四月九日(日)
- 河辺村長及び河辺村議会議員
選挙は、
- 告示 四月十八日(火)
 - 投票 四月二十三日(日)
- なお、今回の選挙から河辺

村議会議員の定数は、十名と
なります。

なお、各選挙で投票に行け
ない人は、不在者投票を：
。不在者投票のできる期間
は、告示された日から投票日
の前日までです。

贈らない！求めない！受け
とらない！きれいな選挙で私
達の代表を選びましょう。

心安まる イルミネーション

十二月月上旬、
午後五時、役場
のチャイムと同
時に窓の外を見
ると、トンネル
に入った気分にな
ります。トン
ネルに入ると、
やっぱライト
が必要ですよ。そ
こで、思いつい
たのが、各市町村いろいろな
アイデアを工夫して、人の
目を楽しませているイルミ
ネーション。「河辺村にも灯
りをつけたい。」そんな思い
で、今回、試してみたのが役
場前に千四百球のイルミネー
ションでした。

イルミネーションの販売店

を探すのに悩み、種類を選ぶ
のに悩んだ末、失敗してもい
いと思い、準備を進めてい
き、一週間が過ぎていきま
す。

それを取り付ける当日、若
い職員で漫談しながら取り付
け、なかには、猿顔負けの木
登り名人がおり、無事取り付
け終了。

灯りの点灯の瞬間、キラキ
ラ光るイルミネーションが、
時間を忘れさせ、童子の心に
戻った気がしました。

今回、初めての試みで行い
ましたが、平成七年度には、
また違ったイルミネーション
を計画中です。村民の皆様も
楽しみにしていて下さい。ま
た、今回、ご協力を頂いた有
志の皆さんありがとうございました。



～とてもきれいでした～

エイズについて

「エイズ感染者の僕を、黙っ
てこのまま見殺しにしないで
下さい。」十一月二十七日、
東京都内で開かれたシンポジ
ウムで、パネリストとして参
加した十八歳の少年が、自分
がエイズウイルス(HIV)
に感染している事実を公表、
苦しみを訴える新聞記事があ
りました。

被害者であるのに、まるで
犯罪者のように扱われている
のが、エイズ感染者の実態で
はないかと思えます。世界で
は、千四百万人の数倍、日本
では数万人、愛媛県において
は四人ですが、着実に感染者
は増えています。

エイズウイルスは、空气中
での生命力が非常に弱く、乾
燥熱、塩素にも弱いウイルス
です。少量では感染せず、日
常生活での接触による感染や
空気感染は心配ありません。

今後、エイズ問題を身近に
考え、その理解と認識を正し
く持ち、エイズに対する偏見
を変えていかねばなりません。
エイズに対するパンフレット
は福祉課にありますので、お
気軽にご相談下さい。

国の教育ローンについて

国民金融公庫で
は、高校大学等への
進学時や在学時に必
要な資金を低利でご
利用いただける「国
の教育ローン」を取
り扱っています。

☆ご利用いただける方
次の学校に入学・
在学される方の保護
者

- 高校、高専、短大、
大学、大学院、専修学校、各
種学校、予備校、盲・聾・養
護学校の各高等部など。
- ☆融資金額 百五十万円
(学生・生徒一人につき)
- ☆利率 年四・九%
- ☆返済期間 最長八年以内
- ☆資金の使いみち
入学時学校納付金、受験費
用、その他入学のため必要な
費用、授業料等学校納付金、
下宿代等。
- ☆返済方法 元利均等毎月
払(ボーナス併用、ステッ
プ返済も可)
- ☆保証 証(助教育資金融資
保証基金または、保証人一
名以上)。

なお、詳しいことは、国民
金融公庫松山支店教育ローン
係(TEL〇八九九一四一一
六一四八)へお問い合わせ下
さい。

骨髄バンク登録について

「あなたが待っている人がいます」
白血球（血液を造る細胞の異常）、再生不良性貧血（血液を造る骨髄幹細胞が機能低下し、血液成分が極端に少なくなる）、先天性免疫不全症（身体を守る免疫機能が、生まれつき低下しているため、

感染症にかかりやすくなる病気）などの難病は、以前は、有効な治療法がなく治りにくい病気でしたが、骨髄移植により患者さんが、健康を取り戻せるようになりました。

しかし、骨髄移植を成功させるためには、患者さんと骨髄を提供して下さる方（ドナー）の白血球の型（HLA型）を一致させる必要があります。この一致する確率は、兄弟姉妹で四人に一人、それ以外では、数百人から数万人に一人とまれなため、骨髄移植を受けられない患者さんが、少なくありません。

そのため、広く一般の方々の善意の骨髄提供を呼びかけています。詳しいパンフレットは、福祉課にありますので、皆様のご協力をお願いします。

年金のワンポイント

第三号被保険者

第二号被保険者に扶養されている配偶者

扶養されているかどうかは、健康保険等の被扶養者（年収百三十万円未満が条件）になっっているかどうかで判断されます。

第三号被保険者の保険料は、扶養者が加入している厚生年金保険や共済組合からまとめて拠出されています。夫の給料から天引きされることはありません。そのためには、届け出が必要です。該当していても届け出をしなければ、いつまでたっても第三号被保険者として認められません。該当しているのに届け出をしていない期間は、「保険料を納めていない期間」として扱われ、年金を受けられなくなることもあります。

届け出を終えた人でも、安心は禁物です。ご自身の就職、開業、離婚等のほか、夫の転職、退職等の場合、奥さんのパート収入が百三十万円以上となり、夫の被扶養配偶者でなくなると、加入の種類が変更になり、その都度、届け出が必要です。今一度、ご自身の年金について、お確かめ下さい。

あなたの疑問に お答えします。

◎年金制度が危ないのでは？

国民年金は、国が運営する公的年金制度です。将来とも国民年金を受けとる権利は、法律で保障されています。

◎もう二十五年納めたからいいのでは？

確かに年金を受ける権利はできますが、未納の期間があれば、満額の年金から減額されます。

◎年金は、要らないんだけど

公的年金は「助け合い」の制度です。保険料納付は、国民の責任です。

◎受け取る年金は、何があるの？

六十五歳になったら、加入期間二十五年以上ある人は、老齢基礎年金が受給できます。六十歳以後からの繰り下げ受給もあります。

障害になったときは、障害基礎年金があります。年金を受け取るためには、保険料を納めていることが絶対条件です。年金額は、加入期間に応じて違いますので、お気軽にご相談下さい。

河辺村公民館より「ふるさとに望む」という題材で投稿を依頼され、私の独断と偏見でふるさとについての思いをつづつてみました。

高校卒業と同時に東京へ就職し、二十三年間の都会でのあわただしい生活、転勤する機会を得て、四国へ帰り伊予市に居を構えてから、七年余りを経るに至りました。



ふるさとに望む

伊予市

大川 勇
(神納出身)

河辺村の冷涼な気候を利用した野菜づくり、椎茸生産等においては、まだまだ、産業発展の余地は、あるものと信じます。

改めて、省みますと、東京で生活していた時の年に一度の帰省は、ふるさとを思うというよりも、両親・兄弟・友達に顔を合わせることを楽しみに帰ってきていたような気がします。伊予市に住むようになってからは、月に何度か河辺に帰れるようになり、ふるさとが一段と身近に感じられるようになりました。ふるさとが身近に感じられるようになったのに伴い、いろいろな村の行事などもよく耳にするよ

うになりました。悲しい情報も多く入ってきます。顔見知りの方の訃報などを聞くと、寂しい思いを覚えます。

ふるさとの山深い緑、澄みきった川の流れとせせらぎの音、すがすがしいふるさとの空気、その中にいると、仕事の疲れも忘れ、ほっとすると共に、新たな闘志が湧いてくるような気持ちになります。

山鳥坂ダムの建設や、ふるさとの宿関連施設の整備等、大規模な建設工事と道路の増改修工事が進むものと思いますが、ふるさとの自然と伝統を生かし、また、ふるさと河辺の発展に根ざした開発が進められることを切望しております。

診療所だより

新年あけましておめでとう
ございます。今年もよろしく
お願い致します。

来るべき、高齢化社会に向
けて、保健・医療・福祉を一
体としたサービス提供が、提
唱されていますが、これは高
齢者だけの問題ではなく、次
代を支える若い人や子供の問
題でもあります。すべての保
健・医療担当者が、心のこ
もったサービスを提供できる
ように努めなければと思いま
す。

〈感染症情報〉



○かぜのはやる季節です。今
年に入ってから、インフルエ
ンザ様疾患の発生が、報告さ
れるようになりました。

全国情報では、インフルエ
ンザ集団発生があり、昨年の
同時期より増加しています。
この冬はB型、A香港型、A

ソ連型の三種類のウィルスの
流行が予測されています。

(予防接種は、任意となりま
した。)

インフルエンザに対する注
意としては、

- (1) 適当な運動、栄養、休養を
取り、体力をつける。
- (2) できるだけ人込みは避け、
外出後は、必ずうがいをする。
- (3) かぜ気味の時は、早めに休
み、受診する。

○嘔吐下痢症：年長児の腸炎
が増加しています。便の性
状に注意して下さい。

☆たばこと肺がん

たばこの害は、多くの研究
によつて、益々明らかになつ
ています。最近では、喫煙者
だけでなく、周囲の人が強制
的に吸わされる受動喫煙の害
に対する関心も高まり、病院
や駅、会社などでも分煙や禁
煙のところが増えてきまし
た。

たばこは、多くのがんに関
係していますが、特に肺がん
の原因となることは、証明さ
れています。日本人男性のが
んによる死亡の中で、肺がん

はトップです。肺がんは、何
十年もの喫煙の習慣によるこ
とが多いので、吸い始めない
こと、吸っていたら、禁煙す
ることが、何よりも大切で
す。



「たばこをやめたい」「吸
本数を減らしたい」と考えて
いる喫煙者は、多いにもかか
わらず、軽いたばこに切り替
えて、何となく安心している
人もいると思います。軽いた
ばこに替えると、喫煙本数が
増えることが多く、吸い方次
第では、普通のたばこと同じ
くらいニコチンやタールを肺
に入れることもできるので、
肺がんなどの危険性が、減る
かどうか不明です。

たばこは、肺がんだけでな
く、他のがんや心臓病、血管
の病気などの原因となりま
す。自分だけでなく、まわり
の人のためにも、是非禁煙し
ましょう。
☆「脈がとぶ」：こんな症
状があったら”

私達は、心臓の拍動が一瞬
止まって、ドキッと感するこ
とがあります。その時に手首
を触ってみると、脈が触れな
いことに気づきます。このよ
うな時、「脈がとんだ」よう
だと感じます。脈がとぶとい
う自覚症状がある時、心電図
を調べてみると、大部分の原
因となっているのが、期外収
縮と呼ばれる不整脈です。期
外収縮は、規則正しく心臓が
拍動している時に、突然、そ
の中に割って入ってくる異常
な拍動のことです。これは、
子供から大人まで広い年齢層
にわたってみられ、その多く
の場合は、危険なものではあ
りませんが、度々、起こるよ
うなら一度精密検査を受けた
方が良いでしょう。二十四時
間連続して、心電図を記録す
るホルター心電図で、期外収
縮やそれ以外の原因の不整脈
も正確に知ることができま
す。

期外収縮は、弁膜症、狭心
症、心筋症、高血圧症などが
原因で生じることが多いので
すが、全く健康な人でも、し
ばしばみられますから、脈が
とんだだけで、病気を考える
のは、間違いです。おかし
なと思ったら専門医の診察を

受けましょう。

☆かぜをひいた時の食事

かぜは、ひき始めが肝心と
いいます。その時、栄養のあ
るものを食べて、かぜを吹き
飛ばしたいものです。たん白
質は免疫体をつくり、ビタミ
ンAは肺や気管支の粘膜を滑
らかにし、ビタミンB₁はスト
レスに対処して、疲労回復に
よく、ビタミンCは免疫機能
を高めます。

熱が高くなると、熱を放散
させようと汗をかきます。温
かい料理は、冷えからくるか
ぜを予防し、発汗を促すの
で、解熱にも効果がありま
す。汗をかくと体内の水分が
減少するので、水分の補給も
大切です。

発熱のため、胃腸の働きも
低下し、時に下痢や嘔吐を起
こすこともあり、口当たりの
よい胃腸に負担のかからない
ものをとるようにします。何
も食べられない時は、ジュ
ースやスープ、みそ汁、砂糖水、
スポーツドリンクなど、水分
と多少なりとも糖質やビタミ
ン類の補給を心がけましょ
う。
もちろん、体を温めて、安
静にするのも大切です。

郵便局からのお知らせ

平成七年度お年玉つき年賀葉書の当選番号が決まりました。賞品の引き換えは、平成七年一月十七日(火)〜七月十七日(月)までですが、できるだけ早目にお引き換え下さい。

ありがとうございます

この度、河辺村大字植松、大野喜久雄さんより、図書室に文化庁監修で、毎日新聞社発行の全十四巻「国宝」という本を寄贈していただきました。厚くお礼申し上げます。建造物、考古書跡、工芸品、彫刻、絵画など、すばらしい写真付きの本をいただきましたので皆さんご利用下さい。

尚、図書室に購入希望の本がありましたら、今後、購入時の参考にいたしたいと思えますので、公民館までお申し出下さい。

同和教育シリーズ

(52)

同和对策基本法

(仮称案)とは

②教育・仕事面での改善「部落地名総鑑」問題に対する糾明活動の中で驚くべき事実が明らかにになりました。それは、民間の企業による就職差別が、実に多様な方法で行われていたという現実です。「部落地名総鑑」を使って行われた差別は、その内の一つの方法でしかすぎず、これ以外にも、指定校制度を利用し

短

歌

初春のならいとなりし墓参り
孫子ら連らなり野辺の道ゆく
谷本 愛子
早春に鍬打ち込めばおのずから
土さらさらと凍てつきし畑
稲森 茂子
アメリカの無名戦士に花輪捧ぐも
靖国の戦士は侵略者という
佐伯 範男
初雪の薄くつもりし花びらの
紅あさし庭の寒菊
関井恵美子
今朝もまた南天の実の減りてあり
黒ひよどりのつえばみたるか
増本喜久男

た巧妙な差別、応募用紙や面接テストを使った差別、さらには、興信所・探偵社に直接身元調査を依頼して行った差別などが明らかにされてきました。そこで、この二十数年をふり返って見たとき、仕事の面でみられた一定の改善は、どの分野で達成されたかという点、公的な分野、つまり地方自治体や郵政省などに採用される人々が増えてきたという点が上げられます。さらに、中学生、高校生が企業に就職する場合に、以前は親の学歴や資産など、本人の責任でない事項、応募者の能力や適性に関係しない事柄などを多く含んだ、会社独自

(河辺村同和教育協議会)

消息

自 6.10.11
至 7.1.10

- ☆お誕生おめでとう
往見 翔太 下大成 父康範
福宮 佑介 国木 父聖
露口航之介 露内 父里志
- ☆末ながくお幸せに
中井 和義 (日其川)
山口 静香 (八幡浜)
上川 禎将 (帯江)
大西 昌子 (岡山県)
- 谷本 富英 (川崎)
東野 直子 (大洲)
- 山本 和明 (天神)
坂本 秀美 (長浜)
- ☆おくやみ申し上げます
水沼 徹 坂本 44才
柴野タカノ 榎 67才
田邊 壽之 出合 64才
田邊サカエ 神納 92才
弘田 久子 三久保 65才
山本コナミ 中居 91才